第2回オープンセミナー

まちづくり系医師と考える、”自然と健康になれる“まちのデザイン

@アイアイ鯖江 多目的ホール

まちづくり系医師・医学博士（福井大学）

福井大学医学部地域プライマリケア講座 教授

講師 井階 友貴

8/31 SUN

9:30~10:30

参加費 無料

事前申込制・飛込み可

お申し込みはこちら→

※予約無しの参加も可能です

「さばえ7つの健康習慣」コラボプロジェクト

goodshift

主催：鯖江市健康づくり課

問い合わせ｜グッドシフト事務局　goodshift.sabae@gmail.com

鯖江市健康づくり課 電話：0778-52-1138

まちづくり系医師と考える、“自然と健康になれる“まちのデザイン

「健康は、まち全体でつくるもの」。医師の井階友貴さんを迎え、まちづくりと健康の関係を深掘りします。井階さんはこれまで、「医療」のみならず「地域」を診る総合診療医として、福井県高浜町で住民や行政と共に歩む地域医療を実現してきました。住民参加のしくみや行政との連携、キャラクター活用の実例を通して、“暮らすだけで健康になれるまち”をどう実現するか、そのヒントを探るセミナーです。

井階 友貴 Tomoki Ikai

まちづくり系医師・医学博士（福井大学）
福井大学医学部地域プライマリケア講座 教授

1980年兵庫県丹波篠山市生まれ。滋賀医科大学卒業後、2008年より福井県高浜町に赴任、09年から福井大学医学部の教員として高浜町マスコットキャラクター「赤ふん坊や」と共に地域医療、医学教育、健康のまちづくりに邁進。18年より同講座教授。14年～15年ハーバード公衆衛生大学院客員研究員、15年より高浜町健康のまちづくりプロデューサーを兼務。自他共に認める「まちづくり系医師」。総務省「地域力創造アドバイザー」。

グッドシフトとは？

「さばえ7つの健康習慣」コラボプロジェクト

goodshift

鯖江の健康寿命延伸を促す7つの健康習慣を普及するために鯖江市民と行政が一体となって考えて、議論し、行動する「グッドシフト」。グッドシフトでは鯖江市の企業や団体と行政、デザイナーが連携し新しい健康関連の製品・サービスの開発や既存事業の改善を行います。
7つのアクションを日々のルーティーンとして根付かせることで健康への意識が持続される、普及啓発運動です。